

V 国際ビジネスの支援

(46,591 千円)

国際ビジネス支援事業

(県・団・自 46,591 千円)

【事業のねらい】

目的 (目指す姿)	○グローバル化の進展に伴い、海外ビジネスの重要性が高まる中、県内企業のニーズに沿った支援を他の支援機関とも連携を図りながら、より有益な支援につなげることができている。 ○産振構が行う海外展開支援については、幅広い業種を対象とした情報提供型支援に加え、企業の個別課題を解決するための支援が展開されている。
現状と課題	○今年度から、既存の取組の見直し等を図りつつ、特に、「ビジネスマッチング」について、品目別輸出額の割合は0.2%と低いものの、付加価値額の割合が約6%と成長性の高い「食品製造・加工業」を戦略的に支援するターゲットとして捉え、企業の個別課題に応じた支援を強化している。 ○一方で、真に情報を必要とする企業に対して、情報を届けることができていないなど、情報発信の効果に課題がある。 ○また、当財団内及び他支援機関（中小機構・ジェトロ）との連携を図り、より効果的な支援に繋げていく必要がある。

【事業概要】

(1) 相談・コーディネート

◇県内及び海外に拠点を設置し、現地の経済や制度に関する情報提供・相談対応・取引先の紹介などを行い、県内企業の国際ビジネスの取組を支援する。

	概要
海外ビジネスパートナー 【中国】	○中国でのビジネス展開を目指す県内企業に対し、初期相談を通じて現状分析や課題の洗い出しを行い、適切な専門家による個別相談を実施
海外ビジネスサポーター 【世界8都市】	○県内企業の関心の高い地域に海外ビジネスサポーターを配置し、相談・情報提供、コーディネートを通じて県内企業の海外ビジネスの取組を支援
国際ビジネス支援センター	○国際ビジネス支援センターにコーディネーターを配置するとともに相談窓口を設置し、相談・情報提供、コーディネートを通じて、県内企業の海外ビジネスの取組を支援
海外視察研修	○現地の市場やビジネス環境等を体感するとともに、ビジネス展開の可能性や課題を調査

(2) ビジネスマッチング

◇国際商社等とのネットワーク構築及び海外ビジネスサポーターのネットワークを活用したマーケットインによるマッチング機会を創出し、県内企業の海外販路の開拓及び拡大を支援する。

	概要
国内商社等と連携した 販路拡大支援	○国内・海外商社等が求める商品を扱う県内企業をつなげるマーケットイン型の商談機会を提供
欧州バイヤー招聘事業	○日本の「食・食文化」に深い関心と理解を示す欧州（フランス等）のバイヤーを招聘し、商談会を実施

(3) ビジネス情報提供・研修

◇企業の海外展開を促進するため、海外に関する関連業法の提供などを目的として、研修・セミナー及び情報誌等の発行を実施する。

	概要
海外ビジネスセミナー	○県内企業の関心が高い地域の経済情報や海外展開、輸出促進等に必要な情報を提供するためのセミナーを実施
実務者等養成研修・講座	○県内企業の貿易実務者を養成するため、国際取引実務研修を実施(2コース)
PCQI トレーニング講座	○米国への食品輸出に必要な PCQI (未然予防有資格者) の養成
国際賛助会員の集い・アグリ協議会交流会	○国際賛助会員やアグリ協議会会員等を対象に会員相互の交流会及び最新の海外ビジネス情報や経営課題解決に向けたセミナーを実施
情報誌発行	○海外ビジネスサポーター等による最新の経済情報等を取りまとめた情報誌「ハッピーメール」や、県内企業の海外事業所等の概要と取りまとめた「海外進出企業ダイレクトリー」を発行

【事業目標】

内容	目標
輸出に取り組む企業(食品製造・加工業)の海外売上高	(R5) 食料品輸出額 : 56 億円 (R8) " : 100 億円